

日本英文学会中部支部
ニューズレター

2007年3月23日

1. 『中部英文学』第26号発行

『中部英文学』第26号が出来上がりましたのでお届けいたします。本号には5編の論文が掲載されています。投稿いただきました方々に心よりお礼申し上げます。今後もますます充実した学会機関誌として発展させていきたいと思っております。次号以降も変わらぬご支援をお願い致します。

2. 第59回支部大会研究発表者募集

第59回支部大会は本年10月7日(日)、8日(月)に愛知淑徳大学(名古屋市千種区)で開催の予定です。研究発表をご希望なさる方は、平成19年(2007年)5月31日(必着)までに、氏名を付した発表要旨を2部と、所属などを記した紙1部を事務局へお送りください。

要旨は、横書きで、邦文の場合は300字程度、英文の場合は150語程度、A4サイズのワープロ原稿をお願いします。また別紙に、氏名、略歴、所属、職位(院生の場合は、大学院修士課程○年生、博士課程○年生と明示)、連絡先(e-mail、電話番号を含みます)を記してご提出ください。

発表要旨は以下の書式でお願いいたします。

- 1行目： 発表タイトル
- 2-3行目： 所属・職位・氏名
- 4行目以降： 発表要旨（1ページ横幅、全角41字分）

3. 『中部英文学』第27号原稿募集

『中部英文学』第27号の発行は来年2008年3月31日を予定しております。多数の会員の方のご投稿をお待ちしております。第26号巻末の投稿規定をご参照の上、2007年6月20日(必着)までに事務局までご応募ください。なお、査読の結果掲載可となりました場合は、DOS系またはMACで処理した電子媒体での論文のご提出をお願いすることになりますのでよろしくお願い致します。

4. 会費納入のお願い

振替用紙を同封いたしました方は2006年度までの会費が未納になっております。会費を納入くださいますようお願い致します。なお、当支部の会計年度は10月1日～9月30日です。2006年度(今年度)は2006年10月1日から2007年9月30日までとなります。その点ご承知ください。なお、事務局の作業の遅れのために、すでに納入済みとなっている場合はどうかご容赦ください。なお、3年間未納の方は4年目から自動的に会員資格を失いますのでご注意ください。

日本英文学会中部支部事務局